

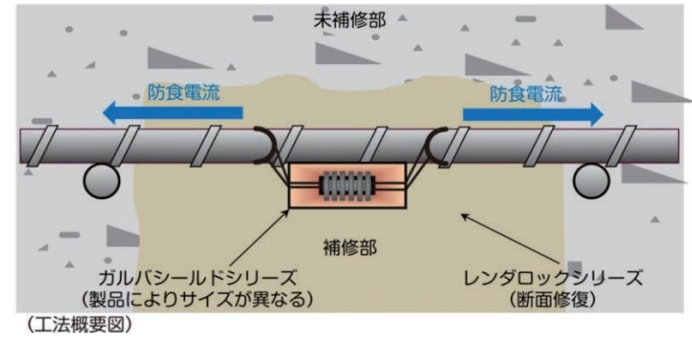
# ガルバシールド工法

## 電気防食工法

## 電気化学的鉄筋防食工法

### 概要

ガルバシールド工法は、塩害・中性化などで劣化したコンクリート構造物の鉄筋に亜鉛を陽極とした犠牲陽極ガルバシールドを設置することで、電気化学的作用により鉄筋腐食反応を抑制し、専用モルタルにて断面修復を行う工法です。断面修復は、比抵抗及びガルバシールド防食性能(有効範囲)確認済みの指定モルタル(左官、吹付け、注入)にて行います。



### 特徴及び規格

- 防錆効果
  - ・電気化学的な反応により鉄筋腐食を防止します。
  - ・マクロセル及び進行中の鉄筋腐食を抑制します。
- 性能
  - ・腐食環境が厳しい海洋構造物へ適用できます。
  - ・マクロセルから電気防食レベルまでの防食が可能です。
  - ・用途・部位などにより、形状種類を選択できます。
  - ・塩化物イオンの除去を必要とせずに適用できます。(形状により耐用年数が変動します。)
- 経済性
  - ・数種類の形状より、耐用年数も15年～35年と幅広く対応できます。
  - ・マクロセルによる再劣化を抑制することで、ライフサイクルコストの低減を計れます。
- 施工
  - ・電源装置及び設備を必要としないため、維持管理費用が必要ありません。
  - ・迅速かつ簡単な施工です。
  - ・大がかりな設備は必要ありません。
- メンテナンス
  - ・電源管理、維持管理、メンテナンス費用は必要ありません。

#### 防食レベルによる選定方法

防食レベル	定義	XP	CC135	CC65	XP2	XP4	DAS
小	鉄筋防錆 (マクロセル)	○	○	○	○	○	○
↓	腐食抑制	×	○	○	○	○	○
大	電気防食 (外部電源方式の防食基準)	×	×	×	×	△	○

### 施工前

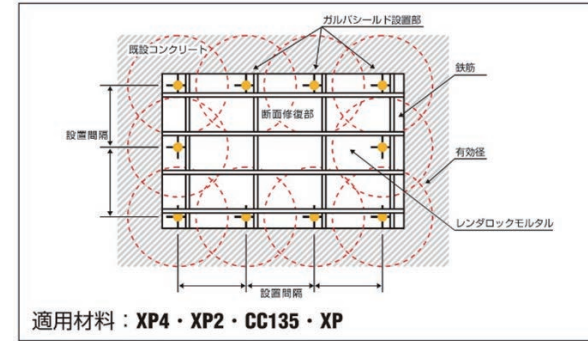


### 施工後



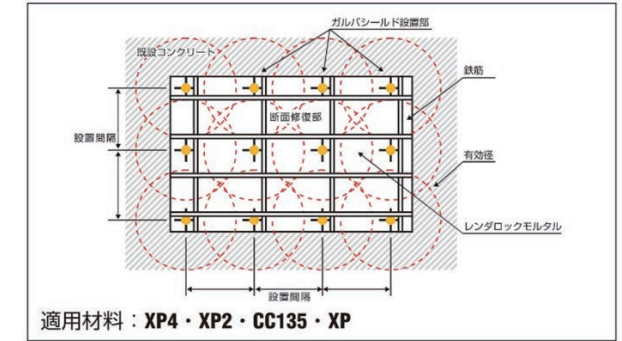
### 施工手順

#### ①断面修復が必要な箇所へのマクロセルを目的とした鉄筋防錆



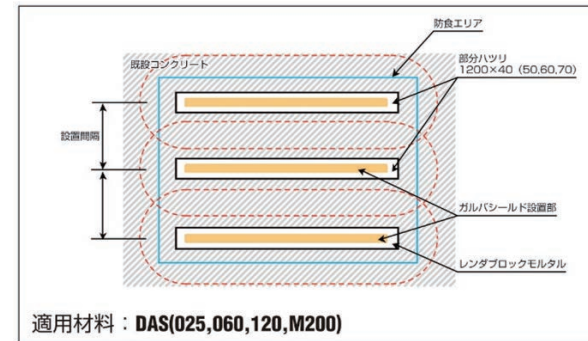
適用材料：XP4・XP2・CC135・XP

#### ③ ①+補修部全体の鉄筋防錆



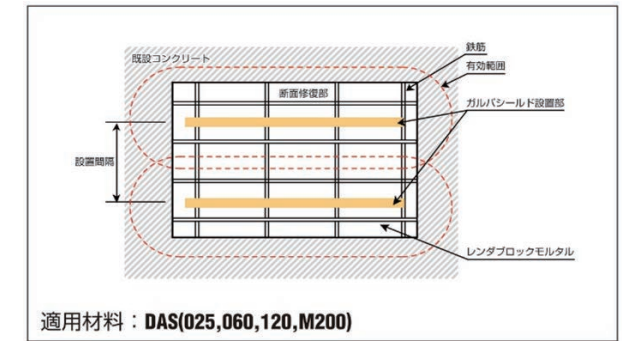
適用材料：XP4・XP2・CC135・XP

#### ②腐食が予測できる部分への予防保全を目的とした腐食抑制



適用材料：DAS(025,060,120,M200)

#### ④ 大断面への電気防食レベルの防錆



適用材料：DAS(025,060,120,M200)

### 施工実績

#### 納入実績

- ・国交省(北海道・東北・北陸・関東・中部・近畿・四国・中国・九州・沖縄)
- ・NEXCO(東日本・中日本・西日本)
- ・首都高速
- ・下水道事業団
- ・電力各社
- ・米軍
- ・民間

実績数	約500件	約150,000個
-----	-------	-----------

### NETIS番号・対応規格

NETIS登録番号：CB-020037-V

### 概算工事費

- ・XP,XPT:6,100円/個
- ・XP2:7,000円/個
- ・XP4:9,700円/個
- ・DAS025:27,500円/本
- ・DAS060:35,500円/本
- ・DAS120:40,500円/本

### 問い合わせ先

**CREDESCENCE**  
 クリディエンス株式会社  
 ベクター日本総代理店  
 〒150-0002 東京地渋谷区渋谷1-1-3 5F  
 TEL:03-4590-0200 FAX:03-3409-3898  
 URL:http://www.crdc.co.jp E-mail:crdc@crdc.co.jp

 製造元: Vector Corrosion Technologies